

<イベント情報>

2003年4月30日
タワーレコード株式会社

**タワーレコード フリーマガジン『musée』企画制作イベント第六弾
intoxicate_06 ~music from New Natives: TOKYO/PARIS/NEW YORK 開催!
~東京・パリ・ニューヨークの音楽家、一夜だけのセッション~**

タワーレコード株式会社（本社：東京都品川区 / 代表取締役CEO：キース・カフーン）では、2003年6月3日（火）に、同社フリーマガジン『musée（ミュゼ）』¹の企画制作ライブ・イベント「intoxicate（イントキシケイト）」の第六弾、「intoxicate_06 ~ music from New Natives: TOKYO / PARIS / NEW YORK（イントキシケイト 06 ミュージック・フロム・ニューネイティブ：東京 / パリ / ニューヨーク）」をSPIRAL『CAY』（レストランBAR・SPIRAL B1F / 南青山）にて開催します。

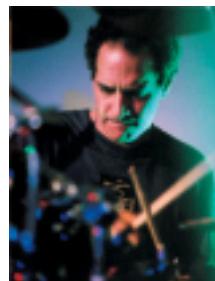
今回のイベントは、東京、パリ、ニューヨーク、各都市の音楽シーンで活躍する音楽家が出演し、それぞれの音楽を披露します。さらに各都市で育まれてきた音楽の緩やかなセッションがステージで即興的に繰り広げられます。東京からはDice-K & TUJI (original aupe)、Nudge! Nudge!、フランスからはマジック・マリック (from マジック・マリック・オーケストラ)、ニューヨークからはロビー・アミーン&ペデリート・マルチネス (from ディープ・ルンバ) 他、の音楽家が出演します。（各アーティストのプロフィールは別紙ご参照下さい。）

本イベント「intoxicate（イントキシケイト）」は、タワーレコードのフリーマガジン『musée（ミュゼ）』のコンセプトをそのまま具現化し、SPIRAL『CAY』の協力を得て2001年12月からスタートしたイベントです。イベントに登場するアーティストや音楽についても、『musée（ミュゼ）』の編集方針に沿って、ジャンルやカテゴリー、有名無名にとらわれず、様々なキャスティング、セレクトを行なっています。このイベントを通して、タワーレコードのユーザーに対し、既存の価値観では捉えにくい視点、既存の価値観では生まれにくい好奇心をかき立てる場を提供することにより、更なる音楽への興味・関心を促します。

タワーレコードでは、今後も更に発展させた形で定期的な開催を予定し、20代後半から40代後半をターゲットに、大胆な企画を行なっていきます。次回開催は8月9日（土）を予定しています。



マジック・マリック



ロビー・アミーン（左）&ペデリート・マルチネス（右）



1 『musée』（ミュゼ）

1996年創刊。現代音楽・クラシックを紹介するフリーペーパーとして出発する。当初から国内では紹介される機会のなかった分野の音楽情報を掲載し、若い評論家、若いリスナーから熱烈な支持を受け、今日に至る。現在では音楽以外の情報（映画、本、伝統芸能など）に加え、ユニークな連載記事（嬉しいお買い物紹介“トロピック・アピタイト”など）を掲載するなど、単なる情報誌という枠を超えて、読み物として楽しむ読者も多い。1999年にはECMというレーベルの30周年にあわせて、独自のイベントを企画し、話題となった。音楽を基本テーマとして、様々な話題を取り上げるという編集方針により、世代を超えた読者にアプローチしている。

TOWER RECORDS

www.towerrecords.co.jp

イベント詳細

名 称：intoxicate_06 ~ music from New Natives : TOKYO / PARIS / NEW YORK
(イントキシケイト 06 ミュージック・フロム・ニューネイティブ: 東京 / パリ / ニューヨーク)

日 時：2003年6月3日(火)
19:00/オープン 20:00/スタート (出入り自由)

場 所：CAY(東京都港区南青山5-6-3 SPIRAL B1)

出演アーティスト：マジック・マリック(from マジック・マリック・オーケストラ)
Dice-K & TUJI (original aupe)
ロビー・アミーン&ペデリート・マルチネス(from ディープ・ルンバ)with石井彰、川嶋哲郎、安カ川大樹
Nudge! Nudge!(芳垣安洋&大友良英&高良久美子&青木タイセイ&勝井祐二)
上記アーティストのプロフィールは別紙3ページ目をご参照下さい。

チケット：前売 ¥3,300(税込) 当日: ¥3,800(税込) チケット取り扱いは5月2日(金)開始
· CAY (03-3498-7840)
· チケットぴあ (03-5237-9999 · Pコード:149-702)
· ローソンチケット (03-5537-9999 · Lコード:39603)
· タワーレコード渋谷店
· タワーレコード新宿店

お 問 合 せ：CAY 03-3498-7840

企画・制作：タワーレコード株式会社 ミュゼ編集部

協 賛：株式会社イーストワークエンタテインメント / 株式会社コルグ / パール楽器製造株式会社 /
ヤマハ株式会社 / LATIN PERCUSSION INC.

協 力：conversation

取材ご希望の方は、別紙お申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご返信下さいますようお願いいたします。
取材申し込みの〆切りは5月26日(月)17:00とさせていただきます。

タワーレコード 会社概要

会社名 タワーレコード株式会社 / TOWER RECORDS JAPAN INC.
創立 1979年 8月
設立 1981年12月
資本金 約29億円(完全希薄化後)
事業内容 音楽ソフト、映像ソフトおよびこれらの付属品ならびに楽譜、ポスター・書籍等の輸出入・卸・販売。同オンラインでの販売。楽曲および著作物の版権管理。
樂譜の製作、出版および販売。楽曲の原盤の製作および広告宣伝。
代表者 代表取締役CEO キース・カフーン
代表取締役COO 森脇 明夫
取締役CFO 上野 賴広
従業員数 1,775名 (うち正社員 365名)
沿革 1979年、アメリカのMTS社の日本支社としてスタートし、1981年に日本法人タワーレコード株式会社となる。2002年10月、MBOによる独立、新体制を発表。日本国内に56の直営店舗を展開している。
また、Eコマースサイト「@TOWER.JP」、音楽情報サイト「bounce.com」の運営、発行部数40万部の『bounce』などフリーマガジンの発行も行なう。

お問い合わせ

タワーレコード(株)広報室 木田暁子 伊早坂恵美 TEL: 03-3496-5009 FAX: 03-3496-5022
E-mail: press@tower.co.jp http://www.towerrecords.co.jp/
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-21-1 日本生命渋谷ビル9F

別紙：アーティスト プロフィール artist profile

マジック・マリック(fl)

アフリカの劇作家・演出家である父の影響で、幼少期からアカデミックな音楽教育を受ける。パリに移住後、Julien Lourau's Groove Gangに参加、世界ツアーを行う。ソロ活動開始後、ブエナビスタの重鎮、カチャイート・ロペスのロンドン公演へ飛び入りし、彼の衝撃的で魅惑的なプレイは、観衆のみならず、英・ガーディアン誌の度胆をも抜いた。既成のジャンルに捕われず、自らのジャンルを築き上げる、鬼才フルート・プレイヤーである。

ロビー・アミーン(ds)

ルベーン・ブラデス、ポール・サイモン、デイジー・ガレスピー、エディ・パルミエリ、モンゴ・サンタマリアらと共に演。キップ・ハンラハン率いるディープ・ルンバのドラマー。また近年では綾戸智絵のリズムセクションとして活躍。

ペドリート・マルチネス(perc, vo)

今ニューヨークで最も注目されているルンバ・アーティスト。その官能的なダンス、スピーディーなコンガ、そして熱い声、彼のすべてに注目が集まる。2000年のモンクコンペティション・ドラム部門の覇者。映画『CALLE54』や、キップ・ハンラハンのプロジェクトでの活躍で知られる。

Dice-K & TUJI (original aupe)

Fujiwara, Daisuke (sax, electronics) Tuji, Kousuke (perc.)

post-phatを見据え、ハード・ミニマル・テクノと生楽器によるライブ演奏の融合をキーワードにaupeの活動を再開したDice-K。今回はaupe結成当時のユニットで人とテクノロジーが共存するtokyoの音を模索する。

石井彰(p)

自己のトリオ、日野皓正(tp) & His Group、日野元彦(ds) クインテット、池田 篤(as)、五十嵐一生(tp)、大坂昌彦(ds)等のバンドでSession活動を重ねる。歌伴においても定評があり、伊藤君子、中本マリ、野間瞳、ケイコ・リー、小林桂などのJazz Singerをはじめ、サリナ・ジョーンズ、マリーン、ラモーナ、桃井かおり等 他多数と共に演。母校・大阪音楽大学では、後進の指導にあたっている。

川嶋哲郎(tenor&soprano sax)

当代屈指のテナー & ソプラノ・サックス奏者。岡山理科大学時代に軽音楽部でジャズを研鑽。卒業後は一旦就職したが、音楽への情熱押さえ難く 1993 年に大坂昌彦 = 原朋直クインテットに加わって本格的な音楽活動に。益田幹夫カルテット、大西順子シックスティット、大坂・原クインテット、日野元彦シックスティット、日野皓正クインテットなどの活動を経て自己のバンドで活動中。

安川大樹(b)

96、97 年にはマリーナ・ショー(vo)の全国ツアーに参加。98 年より、故日野元彦(ds)のクインテットに参加。現在、大野雄二(p)トリオ、南博(p)トリオ、川嶋哲郎(ts)カルテット、伊藤君子(vo)グループ、小林桂(vo)とのグループ、中村真(p)吉岡大輔(ds)とのトリオ YAI3(ヤスリー)などで活躍中。

Nudge! Nudge!

芳垣安洋(ds, perc)

関西のジャズエリアを中心に演奏活動を始め、民族音楽にも傾倒、ドラムに限らず様々なパーカッションをプレイする。ROVO、大友良英 NJQ、DCPRG、南博 GO THERE、渋さ知らず、カルメンマキ & サラマンドラや自己のエマージェンシー！ヴィンセント・アトミクス等のライブの他、演劇や映画の音楽制作にも携わる。

大友良英(g, electronics)

世界に冠たるターンテーブリストとしても著名。近年は映画音楽も数多く手掛け、一連の相米慎二作品から、香港、中国のアジア映画などでも活躍。ベルリン等のフェスティバルで音楽賞を受賞し世界的に高い評価を得ている。自身のユニット「filament」、「CATODE」をスタートさせる他、作曲、リミックス、プロデュースワークなど、その活動は多岐に渡る。

高良久美子(perc)

東京芸術大学器楽科卒業後、室内楽、吹奏楽、ミュージカル、スタジオワークなどの活動を始める。<仙波清彦とはにわ隊>に参加。warehouse, Bondage Fruitのほかフェビアン・レザ=パネ<ボイスネシアトリオ>、おおたか静流や巻上公一のセッション等に参加している。

青木タイセイ(tb)

「フリーインプロビゼーションからスタジオワークまでトロンボ - ン、ベース、ピアニカ、キー・ボードとこなす、多楽器奏者であるが、彼にとって楽器は関係なく、彼自身が音楽である。」(市川リブルマスター談)これまでに関わったバンド オルケスタデラルス、上々台風、藤井郷子、水谷浩章low blow,渋谷毅、古沢良治郎、広木光一、石渡明広Mull house,香取良彦bigband,熱帯ジャズ楽団、伊藤多喜雄、ヴィンセントアトミクス。

勝井祐二(vl)

1989年「渋さ知らず」結成に参加。1993年からインディペンデント・レーベル「まぼろしの世界」を鬼怒無月と共に主宰。

1996年山本清一と「ROVO」結成、フジロックフェス2000、2001、2003(予定)に出演。今年7月にはエレクトリック・ヴァイオリンのソロ作品を発表する。現在ROVO、渋さ知らず、BONDAGE FRUIT、カルメンマキ and サラマンドラ、PERE-FURU、等のバンドでプロデュース、ヴァイオリンを担当。